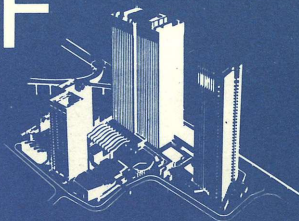


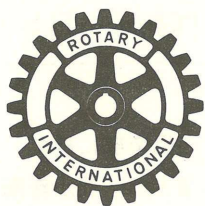
THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT



東京新南ロータリークラブ週報

April 21, 1989 No. 125

今年度のターゲット



(ロイス・アビー '88~'89 年度 RI 会長)

ロータリーに活力を—
あなたの活力を

PUT LIFE INTO ROTARY-
YOUR LIFE

本日の予定 1989 年 4 月 21 日(第 127 回)
卓 話 『盲導犬(アイメイト)育成に賭けた 40 年』
—四本足の天使・アイメイト—
塩屋 賢一 氏/東京盲導犬協会 理事長

先週報告

1989 年 4 月 14 日 第 126 回

卓 話 『ニッポンうるし留学』



カロリン・ファン・エスさん
(オランダより留学)

司 会: 村 川 優 会長
♪ロータリーソング: 「日も風も星も」
ソングリーダー: 村 上 満 君
ニコニコボックス紹介: 二 宮 利 泰 君
来 客 紹 介: 勝 山 英 司 君

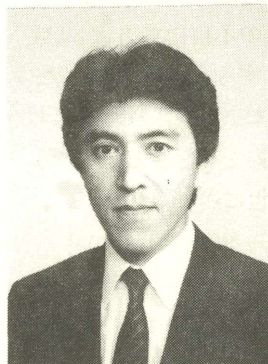
出席状況: 会員 51 名中/出席 36 名/欠席 15 名
来客 8 名 (地方 2 名・都内 6 名)

◎出席委員会報告

4 月の当クラブ修正出席率は、91%でした。

◎新会員ご紹介 ('89. 4. 14 ご入会)

高 須 康 有 君



昭和 28 年 12 月 23 日生

(株)朝日工業社

代表取締役社長

港区浜松町 1-25-7

TEL: (432)5713

職業分類: 管工事

自宅: 新宿区弁天町 87 番地

TEL: (268)7766

推薦者: 佐藤定宏君・沖 宏之君

◎慶事披露

お誕生日 4 月 15 日 小 西 暲 也 君

ニコニコボックス

(順不同・敬称略)

小西 暲也 いよいよ来年は定年退職? 54 才以下のコンペも最後の年になりました。

田島 一郎 ロースターのお礼と先週のクラブ協議会が終ったことで。

村上 満 昨日無事北京から帰りました。

宮本 正祥 山川さん、吉田さん、方角博士、先日のお花見でお世話になりました。

馬場 一廣・後藤 信夫・保科 正・石川 久夫・

岩瀬 秀郎・河原 勢自・村川 優・永井 克彦・

二宮 利泰・斉藤 茂之・柴藤清三郎・田中 武・

山川 政樹・山本 博一・保森 登・吉田 用親

ロースター、中野さんありがとうございました。

4 月 14 日 20 件 ¥ 56,000

それぞれ、多額のご寄附を頂きました。有難うございます。

◎ビジター (敬称略)

守殿貞夫/神戸南 RC、平岡文夫/飯能 RC、日比谷平左衛門/東京 RC、中川裕之/東京池袋 RC、稲垣日出男/東京中野 RC、田崎喜朗/東京西北 RC、皆川吉三郎・VAUBEL/東京南 RC

◎火曜会報告

'89 年 4 月度「火曜会」(4 月 4 日・於マエストロ)

出席者

村川会長、佐藤(定)次期会長、平井、吉田、四分一、小西、二宮、河原、山田、入沢、柴藤(到着順)



3. 盲導犬を育成している施設は日本全国に7ヶ所あり国家公安委員会の指定により事業を行っている。アイメイト協会は関東地区における唯一の

指定事業者であるという。全国で目の不自由な方は30数万人おり、そのうち盲導犬を必要とする人は約5000人であるといわれている。現在までに日本で育成された盲導犬は約600頭というから絶対必要数の約1割程度である。本協会はこのうち、約半数の盲導犬を世に送り出した。

アイメイト協会の年間育成頭数は約30頭である。

4. 一口に盲導犬育成といっても、まず第一に盲導犬に適した品種の犬を育て、それを盲導犬として訓練し、盲導犬を利用する人にその扱い方を訓練し、犬と使用者の間に心の繋がりを作り上げなければならない。ラブラドルとシェパードが使用されるが、この犬の育成は全て志を同じくするボランティアの人々に依頼しており、その中で適性ある犬を提供して貰っているのである。その犬を協会において、経験ある訓練士が訓練し、盲導犬と使用しようとする方とお互いに協会の施設に数週間宿泊させて盲導犬使用の訓練及び盲導犬との心の繋がりが出来るまでの訓練等を行っているのである。

いずれにしろ仔犬の育成も、盲導犬として利用できなくなった老犬の世話等も、全て民間のボランティアの努力に依存し、盲導犬の訓練や使用者の訓練、あるいはその御世話は理事長御夫妻の奉仕に依存していることになる。盲導犬事業に対する国庫補助は微々たるものである。民間からの寄附も期待する額に程遠い。光のない、闇の中で苦しむ全盲の人々に、盲導犬という光明を献じようとして、塩屋氏が飛びこんだ盲導犬育成という事業をとりまく闇は、更に果てしなく深かったと言うことであろう。

5. こうして育成された盲導犬が目が見えない方々にどれ程の光明を齎しているか。目が見えない人々にとってそれは生活の革命であると言うことを、盲導犬を得て活躍している方々の言葉から知ることができる。ある女性はこう書き記している。「目が見えない者が誰しも願うこと。それは一人歩きである。思った所、行きたい時に自由に行けたら。その私が盲導犬と出会って2年半、遂に富士山に登っ

た。何かしたいという意欲を私に持たせてくれたのはアイメイトである。」或る人は又、「ハーネスを握る確かさ、風計る」との開放された喜びを句に託し、又ある人は「胸深く、第九の余韻とどめ置き、坂多き街、盲導犬と帰る」と晴れやかに歌い上げている。見学した折、訓練のため入所した端整な長身の青年が、ロータリーの世話で芸大に入りピアノを勉強していること、盲導犬と共に広く世界で活躍したいと語ってくれた話は忘れられない。

6. 目の見えない方にとって盲導犬は夫婦でもない、親子兄弟でもない、それを越えた離れ難い関係であると云う。前回にも述べたが帰り際に逢った女性が背筋を伸ばして、晴れやかに笑い声をたて、「今が私の青春です。」と語って颯爽と帰って行く後姿を見送った見学者一同は、消し難く重い感慨を胸に沈めて、我々にも何か出来ることがあるのではないかと考えつつ、協会を辞したのである。以上

◎千代田分区分会報告

去る4月4日(火)程ヶ谷カントリー倶楽部に於て、275地区千代田分区分会ゴルフ会が開催されました。我が新南チームは5名参加、奮闘しましたが残念ながら出場12チーム中8位に終わりました。チーム優勝は日本橋西、準優勝は日本橋、南RCチームは9位、個人優勝は木村一朗氏(日本橋西)。新南チーム出場選手、田中、後藤、中野、四分一、小西 (世話人四分一、小西)

◎第7回食べ歩き会の報告

'89年4月6日(木) 18:00~21:45

川鍋 達朗邸(麻布十番「松勘」カウンター)

会員〔ご同伴者〕(敬称略)

赤松、青野、福田、後藤、平井〔恵子〕、保科(ご本人は欠席)[知枝子]、入沢、岩上(ご本人は欠席)[米子]、岩瀬〔和子〕、川鍋〔為宇〕、小西、丸山〔豊子〕、宮本、永井、二宮、佐藤(定)[梯子]、柴本、四分一、田島〔満喜子〕、武下、田辺、田中〔清子〕、渡邊、山田〔美津子〕、吉田〔克枝〕

◎会員事業所役職変更

後藤 信夫 君

(株)帝国データバンク 専務取締役→代表取締役副社長

◎次週予定 1989年4月28日(金)(第128回)

卓話予定 『ロータリーの友』について

村田 長幹 氏/「ロータリーの友」編集長

受付会計/赤松・保森 来客紹介/大日方・田中

ソングリーダー/四分一 ニコニコボックス/青野・柴藤 各担当の会員の方は、11時50分迄にご出席願います。

会長=村川 優 副会長=沖 宏之 幹事=保科 正 会報=吉田用親

東京新南ロータリークラブ

〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号 TEL. 03-505-5976 FAX. 03-505-6004